

SSOとID管理を兼ね備えた  
日本製のクラウド認証基盤

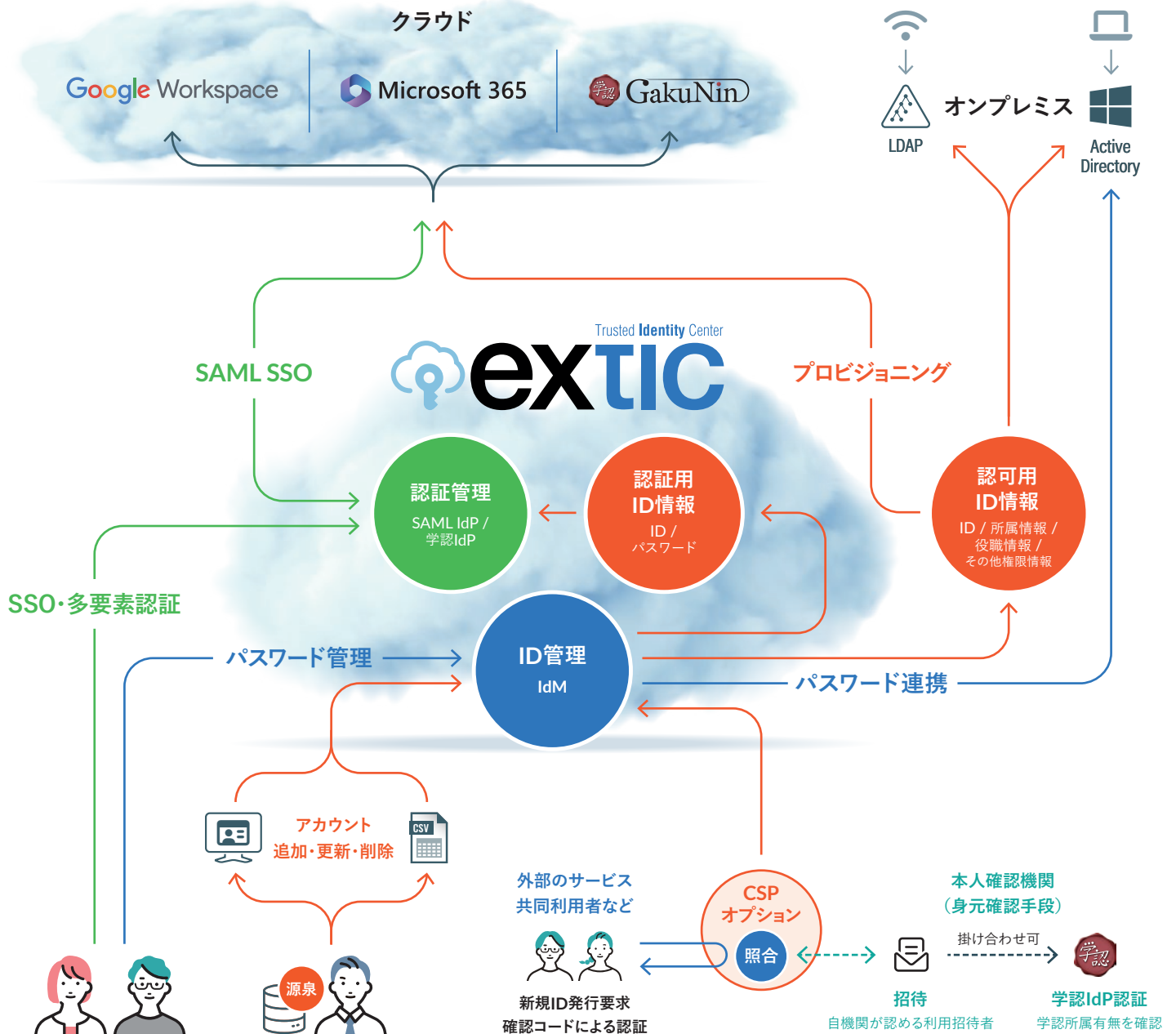
Trusted Identity Center



**extIC**

**FOR ACADEMIA**

# ExticはSLA 99.9%<sup>※1</sup>。安心安全の学認対応



## ユーザー

学内システムとGakuNinの認証を統合し、学習・研究環境へスムーズにアクセスできます。パスワード忘れなどの手続きも自己完結でき、利用者の時間ロスを削減し、活動を止めません。



## クラウド

すぐに利用でき、システム監視や障害復旧、脆弱性対策、ハードの老朽化対応が不要。外部環境の変化に追随し、常に最新の機能を利用できます。

## IT 部門

学生、教員、職員など多様なID種別に対応し、IDライフサイクルの自動的な管理を実現。使いやすいインターフェースで、運用の自走を支援します。



## セキュリティ

SLA99.9%の環境でSAML2.0でのSSOを提供。多要素認証・パスキーでなりすましや不正アクセスを抑止、IDライフサイクルや権限を一元管理することで、アカウント起因のセキュリティリスクを低減します。

## メリット

# IDaaSです。

## Exticが選ばれる理由

### 01 LDAP Managerのノウハウを詰め込んだIDaaS

年間国内出荷本数17年連続No.1<sup>\*2</sup>のLDAP Managerから得た運用知見を、クラウド時代の要件に最適化して実装しています。

### 02 学認対応IDaaSとしての豊富な実績

学認参加機関のうちIDaaSを利用している組織の約8割がExticを採用しています(2026年3月時点、自社調べ)。

### 03 IAL2、AAL2に相当するセルフサインアップ

メール通知による招待や、学認参加機関の所属者の照合などをオンラインで完結できるセルフサインアップ機能を標準装備しています。

### 04 クレデンシャルを守る高セキュリティ体制

Exticは、ISO/IEC 27001・27017を取得し、AWSのセキュリティ基準であるFTR<sup>\*3</sup>も通過。高い信頼性とセキュリティを備えています。

### 05 自動バージョンアップ、進化し続けるID基盤

お客様の要望をもとに継続改善を実施し、自動バージョンアップにより常に最新・安全な状態でご利用いただけます。

### 06 ID管理メーカーが提供する豊富なID管理機能

適切なユーザー管理と権限制御を実現するIAM<sup>\*4</sup>を運用可能とする豊富なID管理機能を提供します。

## お客様の運用を支える豊富な支援メニュー

### 学認導入支援サービス

学認参加に必要な手続きや準備項目を整理し、お客様が進める手続き・作業を円滑に行えるよう支援します。

### 導入支援サービス

Exticの設計・設定、連携サービスの構成、ID管理ルールの検討・反映まで、環境立ち上げを包括的に支援します。

### 管理者運用レクチャー

導入後のExticでの日々の管理や設定手順など、運用マニュアルに基づき管理者向けにレクチャーします。

### 設計・導入伴走支援サービス

要件整理から運用設計、設定作業の確認まで、導入プロジェクト全体を伴走して支援します。

### ID管理簡易アセスメントサービス

現在のID管理フローを診断し、課題と改善ポイントを1~2ヶ月で整理。運用効率化やIDの統合管理に向けた検討材料をご提示します。

## 日本の教育・研究現場のID運用は、Exticが支えています。



お客様の声



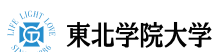
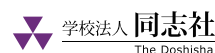
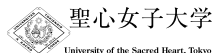
Exticは学認SPの設定がメニュー化されており、必要な情報が揃えばすぐに連携できます。また学内のIDを一元管理できるためシステムごとのID管理が不要になり、運用負荷が大きく軽減しました。

東北学院大学 情報システム部 情報システム課 部長 鈴木慶明氏



他大学がShibbolethの運用で苦労されているのを見てきた中で、Exticに学認IdPを任せられるのは大きな魅力です。

東北学院大学 情報システム部 情報システム課 課長 池上光氏



※1 2025年度稼働実績100%(定期メンテナンスを除きます)

※2 出典:プロイト トーマツ ミック経済研究所発刊『個人認証・アクセス管理型セキュリティソリューション市場の現状と将来展望 2025年版【第20版目】』(<https://mic-r.co.jp>)

※3 AWS FTRは、AWSが推奨する信頼性・セキュリティ・運用のベストプラクティスに適合していることを確認する技術審査制度です。

※4 Identity and Access Management

Extic メニュー	機能概要
Standard コース	プロビジョニング機能+SSO機能+学認IdP機能
IdP コース	SSO機能+学認IdP機能
IdM コース	プロビジョニング機能+学認IdP機能
学認 コース	学認IdP機能
FIDO2 オプション	パスワードレス認証、全コースで利用可能

※ 各コースには、通常プラン(企業向け)、パブリックプラン(公共向け)、アカデミックプラン(文教向け)、GIGAスクールプラン(GIGAスクール整備案件向け)のご用意があります。  
 ※ 学認コースは、パブリックプランとアカデミックプランに限定して提供されるコースです。

## 主な機能(抜粋)

機能	機能詳細	
ID管理機能	データインポート	CSV / Active Directory / SCIM / LDAP Manager
	前処理・自動加工	マッピングルール / アプリケーションルール / スケジュール設定
	アカウントメンテナンス	アカウントの作成・追加・更新・削除
	パスワード管理	パスワードリセット・通知・印刷 / ユーザーパスワード変更
	IDライフサイクル	アカウント更新・削除処理の予約反映
	セルフサインアップ (CSP)	新規ユーザーのセルフサインアップ機能
	オンプレミスIDプロビジョニング	Active Directory / CSV / LDAP / RDB / コマンド実行
	クラウドIDプロビジョニング	Adobe / Box / cybozu.com / Dropbox / GMOトラスト・ログイン / Google Workspace / LINE WORKS / Microsoft 365 / Netskope / 汎用SCIM / slack / Tableau / X-point Cloud
認証管理機能	認証ルール	IPアドレス制御 / グループ制御 / ユーザー制御(学認)
	多要素認証	メールOTP / TOTP / FIDO2(パスワードレス認証)
	シングルサインオン	SAML / 学認 / フォームベース認証
その他管理機能	管理	ポータル / マスタメンテナンス / ログ出力 / アカウントロック

## セキュリティへの取り組み

エクスジェン・ネットワークス株式会社、Exticの開発・運用について、ISMS27001およびISMS27017を取得しています。(認証登録番号: IS 793704, CLOUD 793705)



Exticは、AWSが定めるセキュリティ・信頼性・運用上のベストプラクティスに適合していることが認められ、AWS Foundational Technical Review (FTR) に合格しています。



本カタログに記載されている会社名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。記載内容は予告なしに変更される場合がございます。(2026年4月)



USE INNOVATIVE TECHNOLOGY.

エクスジェン・ネットワークス株式会社

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-11 千代田小川町クスタ11F  
 TEL 03-3518-8055 FAX 03-3518-8056 E-mail idminfo@exgen.co.jp  
<https://www.exgen.co.jp/> [お問い合わせ](https://www.exgen.co.jp/inquiry/) <https://www.exgen.co.jp/inquiry/>



お問い合わせ先